

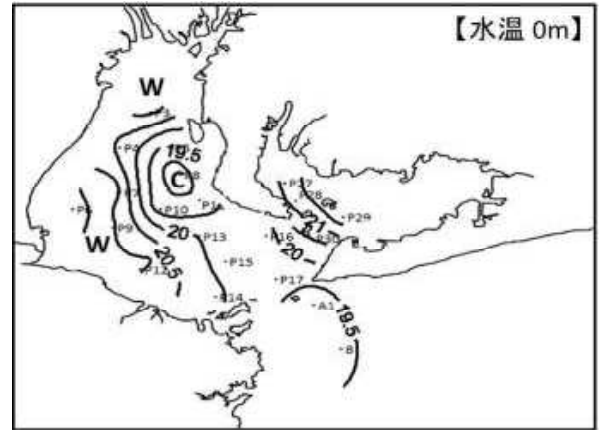
海況情報

愛知県水産試験場漁業生産研究所

平成 29 年 6 月 15 日

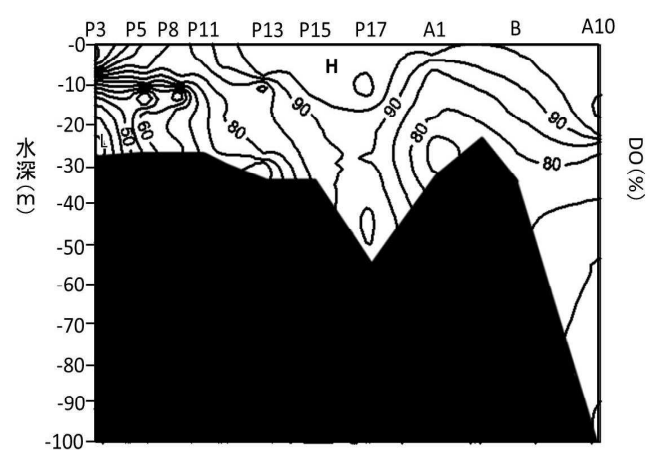
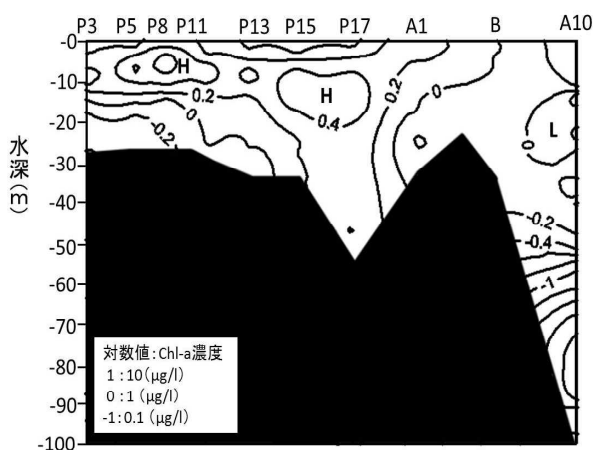
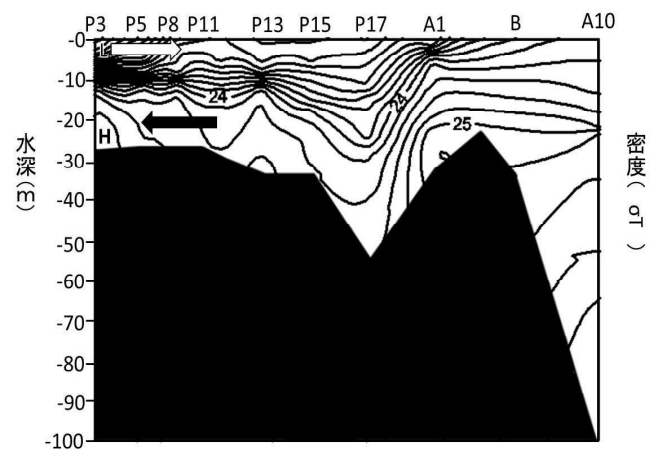
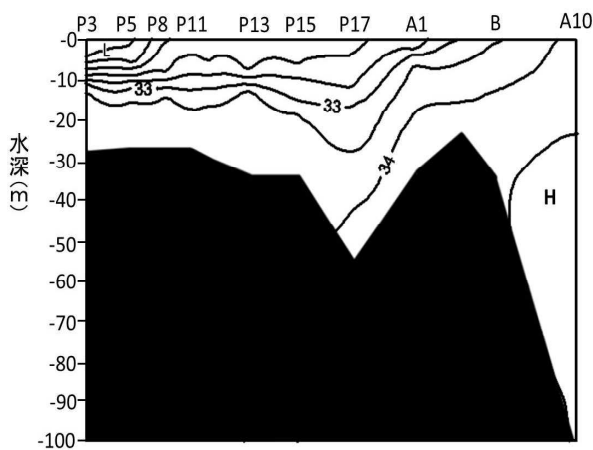
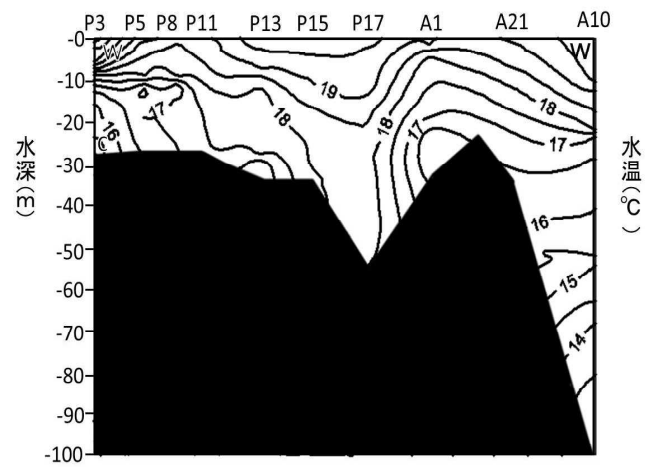
【内湾観測結果（調査日：6月13～14日）】

伊勢湾～湾口域三河湾の調査を 13～14 日に実施しました（A1、A10 は 6 月 6 日の値）。表層水温は、伊勢湾と湾口域で 18～21℃、三河湾で 20～21℃となっています。伊勢湾奥部、西部で表層水温が高くなっており、伊勢湾東部で低くなっています。



【鉛直分布（調査点：P3～A10）】

水温、塩分、密度ともに成層しています。湾口部では、潮流による鉛直混合で水温差がやや小さくなっています。湾口部の底層水は水深 20m 付近を湾奥に向けて陥入しており、溶存酸素飽和度が 50% 未満の水塊は湾奥部（P3）に限られています。クロロフィルは、水深 10m 付近に極大層がみられ、下層からの栄養塩の供給によると考えられます。



* クロロフィルa濃度を対数変換した値で断面図を作成